

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
経済と経営		選択	2	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
松崎 昇	教員控室	kango	Teams で相談質問等随時受付		
授業の目的・概要	<p>1. 問い NISAって知ってる？ ブラック企業ってどうやって見分けるの？ 社会人になるとどんな税金をどれだけ払うの？・・・</p> <p>2. 目的 本科目は、学生が現代日本における経済経営の諸問題に積極的に関心を持ち、自分なりに調査・考察・発表・議論できるようになることを目的とする。 看護師を目指す皆さんにとっても、経済経営的な感覚・社会常識・時事等は、就活時、出世時、また社会生活をおくる上でも、不可欠となる。社会系の苦手な人にこそ、ぜひ受講を勧める。</p> <p>3. 概要 経済経営の基本、および両者の現代日本の諸相について学修する。 終盤の第13～15回には、Active Learningを行う。 〔①Power Point発表、②Debate、③Discussion〕という三形態を予定している。 Exciting & thrillingな3回となろう、お楽しみに。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	<p>1. 国内外の経済経営社会的な諸問題をキャッチできるような、高感度のアンテナを張っておくこと。</p> <p>2. 毎回の授業で用いる Power Point 資料を事前に up する予定である。 あらかじめ目を通しておくことを勧める。</p>				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	経済学および現代の日本経済について、基本的な事項を説明することができる。		HSU (2) (5) (6)		
②	経営学および現代の日本経営について、基本的な事項を説明することができる。		HSU (2) (5) (6)		
③	山梨経済・医療経済について関心を持ち、基本的な事項を説明することができる。		HSU (2) (5) (6)		
④	現代日本の経済経営的諸問題について、基本的に調査・考察・発表・議論できる。		HSU (4) (5) (6)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	科目の Guidance. 経済の仕組みを学ぶ (国内総生産、国富等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
2	産業・企業を学ぶ (産業分類、法人企業統計等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
3	就業・家計を学ぶ (失業、所得格差等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
4	金融を学ぶ (預金・債券・株式、金融市場等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
5	財政を学ぶ (国民負担率、財政赤字論等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
6	対外経済関係を学ぶ (国際収支、対外純資産等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
7	経済運動を学ぶ (物価、景気、成長)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
8	経営管理を学ぶ (Leadership、Motivation 等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
9	経営組織を学ぶ (組織形態、財務諸表等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
10	経営戦略を学ぶ (Marketing、Innovation 等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
11	山梨の経済・産業・企業を学ぶ (特性、大企業等)。	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
12	医療の経済・産業・企業を学ぶ (特性、業界等)。 Active Learning (AL) のための Guidance	講義	課題は授業前に配信される。 授業後に取り組み提出する。 4		
13	AL1: 受講生による Power Point 発表。	発表	指定課題に取り組み。 4		
14	AL2: 受講生による Debate.	対論	指定課題に取り組み。 4		
15	AL3: 受講生による Discussion、まとめ。	討論・講義	指定課題に取り組み。 4		
試	期末 Report.				

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

		達成度評価						
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
総合力指標	知識・技術力	0	30	35	0	35	100	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10	
	協調性・リーダーシップ	0	20	0	0	0	20	
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	15	0	0	15	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	10	0	0	10	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	15	15	
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	10	20	
評価のポイント							フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①							
	②							
	③							
	④							
レポート	①	✓	期末 Report を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察の質量、文章作成力等に着目する。					Comment を付け、返送する。
	②	✓						
	③	✓						
	④							
成果発表	①	✓	〔①Power Point 作成・発表・質疑応答、②Debate、③Discussion〕 を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察・発表・発言の質量等に着目する。					Comment を付け、結果を公表する。
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
その他	①	✓	毎回提出する事後課題を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。					Comment を付け、返送する。
	②	✓						
	③	✓						
	④							
備 考								
他担当教員	なし。							
教員の実務経験	なし。							
実践的授業の内容	統計的な数値・諸表を、授業内外で、種々閲覧・分析していくことになる。							
その他	<p>1. 授業は教室対面方式であるが、課題は Teams を用いて提示・回収・返却する予定である。 念のため通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。</p> <p>2. 授業進度等によっては、シラバスの変更もありうる。その場合には事前に告知する。</p>							